

TOHO

桐朋アカデミー・オーケストラ 2022春季コンサート・スケジュール

Academy Orchestra



桐朋アカデミー・オーケストラ
第64回 定期演奏会

4/23_土

会場＝オーバード・ホール
開演＝14:00(開場13:00)
入場料＝2,000円(税込)
(全席自由/友の会会員・学生 無料)

指揮/円光寺 雅彦

ベートーヴェン:交響曲 第6番 ヘ長調「田園」作品68
チャイコフスキー:交響曲 第6番 ロ短調「悲愴」作品74



桐朋学園大学院大学 桐朋アカデミー・オーケストラ
コンチェルト実習公開授業

5/21_土・22_日

会場＝オーバード・ホール
開演＝両日とも14:00(開場13:00)
入場料＝無料(全席自由)

指揮/高関 健

独奏/桐朋学園大学院大学第2年次生

モーツァルト:ピアノ協奏曲 第27番 変ロ長調 K.595
より 第2、3楽章
ショパン:ピアノ協奏曲 第2番 ヘ短調 作品21
ラヴェル:ピアノ協奏曲 ト長調
ブラームス:ヴァイオリン協奏曲 ニ長調 作品77より 第1楽章
ドヴォルザーク:チェロ協奏曲 ロ短調 作品104より 第1楽章
(演奏順不同)



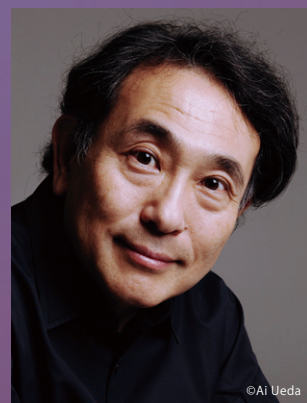
桐朋アカデミー・オーケストラ
第65回 定期演奏会

6/11_土

会場＝オーバード・ホール
開演＝14:00(開場13:00)
入場料＝2,000円(税込)
(全席自由/友の会会員・学生 無料)

指揮/山下 一史

ブラームス:大学祝典序曲 作品80
ブラームス:ハイドンの主題による変奏曲 作品56a
ブラームス:交響曲 第3番 ヘ長調 作品90



※新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、開催中止、入場方法の変更をさせていただく場合がございますので予めご了承ください。
※演奏曲目・出演者等は変更になる場合があります。演奏会等に関する最新情報は、本学ホームページ(<http://www.tohomusic.ac.jp>)をご覧ください。
※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点より、ご来場いただきましたお客様のお名前、ご連絡先、お座りいただいた座席番号等の情報を公演当日に所定の方法にて本学へご提供いたしますので、ご理解とご協力をお願いいたします。ご提供いただいた情報は、本学公演で新型コロナウイルスの感染者が万が一発生した場合など必要に応じて保健所等の公的機関へ提供させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。
※桐朋オーケストラ・アカデミー友の会会員・学生の皆様は、無料でご入場いただけますが、満席となった際は入場をお断りすることがございます。あらかじめご了承ください。
※未就学児のご入場はご遠慮願います。
※一般有料チケットは4月1日(金)より下記プレイガイドにて発売予定。

チケット販売所:アスネットカウンター(オーバード・ホール1F)

■主催/桐朋オーケストラ・アカデミー、桐朋学園大学、桐朋学園大学院大学、(公財)富山市民文化事業団、富山市、富山市教育委員会、(株)北日本新聞社

■後援/富山県、(一社)富山県芸術文化協会

■お問い合わせ/〒930-0138 富山市呉羽町 1884-17 桐朋学園音楽部門富山キャンパス事務部教学課 TEL.076-434-6800

桐朋オーケストラ・アカデミー

「友の会」
会員募集中

※公演日当日のご入会受付は受付けておりません。
ご入会方法は、本学ホームページをご覧ください。

2022春季コンサート 出演者プロフィール

4
23
土



〔指揮〕
円光寺 雅彦
Masahiko Enkoji

桐朋学園大学指揮科卒業。指揮を斎藤秀雄氏、ピアノを井口愛子氏に師事。ウィーン国立音楽大学に留学し、オトマール・スウィットナー氏に師事。

1981年9月に帰国後、東京フィルハーモニー交響楽団副指揮者に就任。1986年より同団指揮者となり、1991年3月までその任を務める。

1989年より1999年3月まで、仙台フィルハーモニー管弦楽団常任指揮者としてオーケストラの飛躍的な発展に貢献。東京特別公演のライブをはじめ両者の演奏は多数CD化されており、その演奏からもオーケストラと指揮者の密接な関係を窺う事ができる。

1998年5月より2001年4月まで正指揮者を務めた札幌交響楽団との取り組みは、2000年にサントリーホールにおける東京公演を指揮して好評を博すなど高く評価され、2011年4月から2019年3月までは名古屋フィル正指揮者として数多くの名演を共にしてきた。

NHK交響楽団、読売日本交響楽団、東京交響楽団、新日本フィル、大阪フィル、広島交響楽団、九州交響楽団をはじめとするほとんどの国内オーケストラ、海外では1992年スメタナホールにおけるプラハ交響楽団定期演奏会への客演をはじめ、1994年BBCウェルズ交響楽団、1995年にはドミトリー・キタエンコからの招きによりノルウェーのベルゲン・フィルハーモニー管弦楽団、1998年1月にはフランス・ブルターニュ管弦楽団に客演し、深い音楽性と適確な指揮で多くの聴衆を魅了している。

NHK「名曲アルバム」や「おーいニッポン」「あなたが主演～音楽のある街で」「あなたの街で夢コンサート」「ゴズミック フロント☆NEXT」等の番組にも定期的に出演など、幅広い活躍を続けている。

5
21・22
土 国



〔指揮〕
高関 健
Ken Takaseki

国内はもちろん海外への客演も多く、2013年と2017年にはサンクトペテルブルグ・フィル定期演奏会を指揮、聴衆や楽員から大絶賛を受けた。P.ブーレーズ、M.マイスキー、I.パールマンをはじめとする世界的ソリスト、特にM.アルゲリッチからは3回の共演を通じてその演奏を絶賛されるなど絶大な信頼を得ている。オペラでも新国立劇場公演での團伊玖磨「夕鶴」、大阪カレッジオペラでのブリテン「ピーター・グライムズ」などで好評を博し、2019年にはロシア二都市で『ロシアにおける日本年』の一環として「夕鶴」を指揮して日本とロシアの文化交流に大きな役割を果たし、2021年4月は新国立劇場公演、ストラヴィンスキー「夜鳴きうぐいす」とチャイコフスキー「イオランタ」を指揮、ロシア・オペラの魅力を存分に伝えて高い評価を得た。

広島響音楽監督・常任指揮者、新日本フィル正指揮者、大阪センチュリー響常任指揮者、群馬響音楽監督(現・名誉指揮者)、札幌響正指揮者、京都市響常任首席客演指揮者などを歴任し、現在東京シティ・フィル常任指揮者、仙台フィルレジデント・コンダクター、東京藝大音楽学部指揮科教授 兼 藝大フィル首席指揮者。富士山静岡交響楽団ではミュージック・アドヴァイザーを経て2021年4月から首席指揮者を務める。

第4回渡邊暁雄音楽基金音楽賞(1996年度)、第10回齋藤秀雄メモリアル基金賞(2011年)、第50回サントリー音楽賞(2018年度)を受賞。

NHK等の番組にも定期的に出演するなど、幅広い活躍を続けている。

Twitter: twitter.com/KenTakaseki

6
11
土



〔指揮〕
山下 一史
Kazufumi Yamashita

1977年桐朋学園高校音楽科に入学。チェロを井上頼豊氏に、指揮を尾高忠明、小澤征爾、秋山和慶、(故)森正の各氏に師事。

1984年桐朋学園大学を卒業後、ベルリン芸術大学に留学。1986年デンマークで開かれたニコライ・マルコ国際指揮者コンクールで優勝。

1985年12月からカラヤンの亡くなるまで彼のアシスタントを務め、1986年、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団の演奏会で、急病のカラヤンの代役として、急速ジーンズ姿のまま「第9」を指揮、話題となる。その成功以来、ザルツブルク・フィングステン音楽祭でカラヤンのスタンバイ指揮者として契約。ヘルシンボリ交響楽団(スウェーデン)の首席客演指揮者を務めた。

日本国内では1988年「若い芽のコンサート」でNHK交響楽団を指揮してデビュー。オーケストラ・アンサンブル金沢プリンスパル・ゲスト・コンダクター、九州交響楽団常任指揮者を歴任。大阪音大ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団常任指揮者を務め、新国立劇場より松村禎三「沈黙」公演が招待され、東京の音楽界にも衝撃を与えた。2008年4月より同団名誉指揮者。2006年4月からは仙台フィルハーモニー管弦楽団に指揮者として迎えられ、CD制作など積極的な活動を展開。2009年4月から2012年3月まで同団の正指揮者を務める。また、シューマン作曲歌劇「ゲノフェーファ」日本舞台初演や、水野修孝 歌劇「天守物語」公演など、現在、オペラ、オーケストラの両面において着実な成果を積み上げている指揮者として、ますます注目を浴びている。

2016年4月より千葉交響楽団音楽監督に就任。「おらがまちのオーケストラ」をスローガンに、千葉県民一人一人に愛されるオーケストラをめざし、オーケストラの一層の発展に努めている。また、東京藝術大学音楽学部指揮科教授として後進の育成にも心血を注ぐ。

2022年4月より愛知室内オーケストラ音楽監督、大阪交響楽団常任指揮者に就任。

秋季コンサート の 予 定

9/17 国

特別演奏会

◎開演/14:00
◎会場/オーバード・ホール

10/22 国

協奏曲のひとつき

◎開演/14:00
◎会場/オーバード・ホール

11/10 困・11 金

第50回室内楽定期演奏会

◎開演/両日共19:00
◎会場/富山市民プラザ
アンサンブルホール

11/20 国

特別演奏会

◎開演/14:00
◎会場/オーバード・ホール



演奏を通して、音楽の本質に触れる。

《桐朋オーケストラ・アカデミー》は、プロ・オーケストラ奏者育成のための教育機関として、富山市の協力のもと、1995年9月、呉羽に開校いたしました。開校以来、桐朋学園の伝統である合奏教育を主とした独自のカリキュラムを編成し、内外の一流の教授陣が指導にあたっています。《桐朋アカデミー・オーケストラ》は、その教育成果を発表する実践の場として、教授陣及び、ここで研修する国内外各地で選抜された学生を中心に組織され、定期演奏会、特別演奏会、桐朋学園大学院大学生をソリストとする協奏曲のひとつき等の公演を行い、地域の文化活動にも貢献しています。

TOHO Academy Orchestra

TOH O

Academy Orchestra

桐朋アカデミー・オーケストラ 2022秋季コンサート・スケジュール

桐朋アカデミー・オーケストラ
特別演奏会

9/17_土

会場＝オーバード・ホール
開演＝14:00(開場13:00)
入場料＝3,000円(税込)
(全席自由/友の会会員・学生・生徒・児童 無料)

指揮/尾高 忠明
チェロ独奏/銅銀 久弥

ドヴォルザーク:チェロ協奏曲 ロ短調 作品104
ショスタコーヴィチ:交響曲 第5番 ニ短調 作品47



写真提供:札幌交響楽団

桐朋学園大学院大学 桐朋アカデミー・オーケストラ
協奏曲のひとつ

10/22_土

会場＝オーバード・ホール
開演＝14:00(開場13:00)
入場料＝1,000円(税込)
(全席自由/友の会会員・学生・生徒・児童 無料)

指揮/十束 尚宏
独奏/桐朋学園大学院大学生
(オーディション選抜者)

※独奏者と演奏曲目は9月に実施する
学内オーディションを経て決定されます。



桐朋アカデミー・オーケストラ
特別演奏会

11/20_日

会場＝オーバード・ホール
開演＝14:00(開場13:00)
入場料＝3,000円(税込)
(全席自由/友の会会員・学生・生徒・児童 無料)

指揮/ジョセフ・ウォルフ
クラリネット独奏/亀井 良信

リスト:交響詩「オルフェウス」
フランセ:クラリネット協奏曲
ベルリオーズ:幻想交響曲 作品14



11/10_木・11_金

桐朋オーケストラ・アカデミー
第50回 室内楽定期演奏会
※学内選抜グループによる室内楽プログラム

会場＝富山市民プラザ アンサンブルホール
開演＝両日とも19:00(開場18:00)
入場無料

※新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、開催中止、入場方法の変更をさせていただく場合がございますので予めご了承ください。

※演奏曲目・出演者等は変更になる場合もあります。演奏会等に関する最新情報は、本学ホームページ(<http://www.tohomusic.ac.jp>)をご覧ください。

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点より、ご来場いただきましたお客様のお名前、ご連絡先、お掛けになった座席番号の情報を公演当日に所定の方法にて本学へご提供をお願いしております。ご提供いただいた情報は、必要に応じて保健所等の公的機関へ調査協力を目的として提供させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。

※桐朋オーケストラ・アカデミー友の会会員・学生・生徒・児童の皆様は、無料でご入場いただけますが、満席となった際は入場をお断りすることがございます。あらかじめご了承ください。

※一般有料チケットは9月1日(木)より下記プレイガイドにて発売予定。

チケット販売所 アスネットカウンター(オーバード・ホール1F)

■主催/桐朋オーケストラ・アカデミー、桐朋学園大学、桐朋学園大学院大学、(公財)富山市民文化事業団、富山市、富山市教育委員会、(株)北日本新聞社

■後援/富山県、(一社)富山県芸術文化協会

■お問い合わせ/〒930-0138 富山市呉羽町 1884-17 桐朋学園音楽部門 富山グループ教学チーム TEL.076-434-6800

桐朋オーケストラ・アカデミー
「友の会」
会員募集中

※公演日当日のご入会受付は受付けておりません。
ご入会方法は、本学ホームページをご覧ください。

2022 秋季コンサート出演者プロフィール

9/17 土



〔指揮〕 尾高 忠明 Tadaaki Otaka

1947年生まれ。ロンドン交響楽団、ロンドン・フィル、BBC交響楽団、バーミンガム市交響楽団ほか国内主要オーケストラへの定期的な客演に加え、ベルリン放送交響楽団、hr交響楽団、ブリュッセル・フィルハーモニー管弦楽団、イェール・フランス国立管弦楽団、KBS交響楽団等へ客演している。2017年BBCウェールズ・ナショナル交響楽団首席指揮者就任（現桂冠指揮者）から30年に当たりオール・エルガーによる記念コンサートが開催された。2019年はBBCウェールズ・ナショナル響と、BBCプロムスに通算32回目の出演を果たした。これまで1991年度第23回サントリー音楽賞受賞。1993年ウェールズ音楽演劇大学より名誉会員の称号、ウェールズ大学より名誉博士号を、1997年英国エリザベス女王より大英勲章CBEを授与された。さらに1999年には英国エルガー協会より、日本人初のエルガー・メダルを授与されている。2012年有馬賞（NHK交響楽団）、14年北海道文化賞、18年度関西音楽クリティック・クラブ賞本賞、大阪文化祭賞、日本放送協会放送文化賞、19年第49回JXTG音楽賞洋楽部門本賞を受賞、21年旭日小綬章を受章。現在NHK交響楽団正指揮者、大阪フィルハーモニー交響楽団音楽監督、BBCウェールズ・ナショナル管弦楽団桂冠指揮者、札幌交響楽団名誉音楽監督、東京フィルハーモニー交響楽団桂冠指揮者、読売日本交響楽団名誉客演指揮者、紀尾井ホール室内管弦楽団桂冠名誉指揮者。2021年から「東京国際音楽コンクール〈指揮〉」第4代審査委員長に就任。東京藝術大学名誉教授、相愛大学、京都市立芸術大学音楽学部客員教授、国立音楽大学招聘教授を務めている。



〔チェロ〕 銅銀 久弥 Hisaya Dogin

桐朋学園子供のための音楽教室広島教室で、齋藤秀雄氏と門下の著名なチェリスト達の指導を受ける。桐朋女子高等学校音楽科（男女共学）と桐朋学園大学および同大学研究科では、藤原真理、倉田澄子、井上頼豊の各氏に師事。在学中、桐朋学園オーケストラ、広島交響楽団のソリストとして共演した。読売新人演奏会、広島市新人演奏会出演。米国のタングルウッド音楽祭に奨学金を受け参加。1984年からNHK交響楽団で36年間演奏し、フォアシュペラーも務めた。在団中にN響の海外研修員として、ミュンヘンでW.ノータス氏に師事した。ソロ、室内楽、オーケストラ客演首席、などで活躍しており、美しい音色と深い音楽性で多くの聴衆を魅了している。さくら弦楽四重奏団では、ベートーヴェン全曲チクルスなどを継続的に演奏している。チェロ四重奏団『ラ・クアルティエーナ』ではCDを多数リリース。ソロCDアルバム『パンペアーナ』も好評を得ている。2012年より桐朋学園大学院大学教授、2022年より桐朋オーケストラ・アカデミー所長に就任。

10/22 土



〔指揮〕 十束 尚宏 Naohiro Totsuka

東京に生まれる。5歳よりピアノを高柳朗子氏に師事。桐朋学園大学指揮科及び研究科に学ぶ。故森正、高階正光、小澤征爾、秋山和慶、黒岩英臣、尾高忠明の各氏に師事。1982年「第17回民音指揮者コンクール」第1位。1983年、1984年タングルウッド音楽祭にフェロシップ・コンダクターとして招かれ、バーンスタイン、プレヴィン、スラットキン、マズアの各氏等に師事し、クーセヴィツキー指揮大賞を受賞。1984年ボストン交響楽団にて小澤征爾氏のアシスタントを務め、同年新日本フィルハーモニー交響楽団定期演奏会を指揮。1984年-85年ベルリンに留学。1989年NHK交響楽団定期演奏会を指揮。群馬交響楽団正指揮者、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団常任指揮者、広島交響楽団音楽監督を歴任。1997年フランス「ノルマンディーの10月」音楽祭に広島交響楽団と共に招かれる。2002年よりローム財団奨学金を得、

その後もウィーン国立歌劇場で研鑽を積む。海外ではコーミッシェ・オペラ・ベルリン、ドイツ・ヘッセン州立劇場（ヴィースバーデン）、ブリュッセル・モネ劇場等、ドイツ、フランス、ベルギー、ハンガリー等の歌劇場やオーケストラに客演。2011年大阪音大ザ・カレッジ・オペラハウス「ねじの回転」（ブリテン）公演第66回文化庁芸術祭大賞受賞。2012年小澤征爾音楽塾オペラ公演、又2012年、2013年サイトウ・キネン・フェスティバルで小澤塾オペラ、オケ公演を指揮。2013年新国立劇場でオペラ「夜叉ヶ池」（香月修）初演。又最近では作曲・編曲活動も行っており、2011年にTondichtung „Zu einer Geschichte“と„Zwischenspiel“を、2012年にSymphonie、2013年にOuverture、2014年に„Apokalypse“、2015年に„Aufstieg zum Himmel“と„Scherzo“を、2016年に„Renaissance“、2017年6月にKammersymphonie „Passion Christi“を初演。2018年3月、„Aus dem Gilgamesch-Epos“を初演、9月再演。ウィーン在住。

11/20 日



〔指揮〕 ジョセフ・ウォルフ Joseph Wolfe

その将来を嘱望される指揮者ジョセフ・ウォルフは英国王立音楽アカデミーやドレスデン・カール・マリア・フォン・ウェーバー大学でジョルジ・パウクやラインハルト・ウルブレヒト等にヴァイオリンを学び、またアマデウス、ポロディン、タカーチなどの名だたる弦楽四重奏団の下でも研鑽を積みなど室内楽奏者としての経験も豊富で近年は自らが主宰するウォルフ・カルテットにおける今後の活動も期待される。指揮をコンラート・フォン・アーベル、ヨルマ・パヌーラ、クルト・マズア、小澤征爾に師事。ドレスデン・カール・マリア・フォン・ウェーバー大学在学中に早くもブランデンブルク・フィルの指揮者となった。英国に戻ってからもギルドホール音楽演劇学校で研鑽を積み、ロンドン・ニムロッド・アンサンブルを結成。2004年夏のタングルウッド音楽センターに招かれた際には、クルト・マズアと分担し、ブリテンのオペラ『真夏の夜の夢』の指揮している。第7回リリーズ指揮者コンクール入賞。ロンドン交響楽団を度々指揮しているのははじめとして、ロンドン・フィル、イギリス室内管弦楽団、バーミンガム市交響楽団、ロイヤル・リヴァプール・フィル、ロイヤル・フィル、シティ・オブ・ロンドン・シンフォニア、スコットランド室内管弦楽団、ロンドン・モーツァルト・プレイヤーズ、アイルランド国立交響楽団、オランダ放送フィル、バンベルク交響楽団、ミュンヘン室内管弦楽団、日本フィル、札幌交響楽団、東京都交響楽団、東京シティ・フィル、京都市交響楽団、日本センチュリー交響楽団、広島交響楽団、群馬交響楽団などに客演。特に日本には2009年以来ほぼ毎年来日して共演を重ねており、その演奏はいつでも非常に高い水準にあると賞賛されている。2017年4月 兵庫芸術文化センター管弦楽団定期（3公演）でのエルガー：ヴァイオリン協奏曲（ヴァイオリン＝漆原朝子）& 交響曲第1番がライブ録音CDとしてリリース。各方面より絶賛を博している。



〔クラリネット〕 亀井 良信 Yoshinobu Kamei

愛知県名古屋生まれ。9歳のときに父のてほどきで、クラリネットを始める。桐朋女子高等学校音楽科（男女共学）卒業後、渡仏。パリ市12区立ポール・デュカ音楽院、オーベルヴィリエ・ラ・クールヌーヴ地方国立音楽院をいずれも満場一致の1位で卒業する。ピエール・ブーレーズに認められフランスの騎馬オペラ団「ジンガロ劇団」のスペクタクル"TRIPTIK"でソリストとして世界ツアー2年8ヶ月間300公演以上出演。2003年帰国。各地のホールに招かれリサイタルや室内楽演奏会を行っている。NHK-FM「ベストオブクラシック」NHK-BS「クラシック倶楽部」「題名のない音楽会」などにも出演。地域創造公共ホール音楽活性化支援事業アーティストとしてピアニスト鈴木慎崇氏と「デュオ・レゾネ」としてアウトリーチ活動もしている。CD「Rhapsodie」「Cantabile」「Romanze」（オクタヴィアレコード）が「レコード芸術」特選盤に選ばれている。第16回出光音楽賞、2005年度「アリオン賞」2009年度名古屋音楽ベンクラブ賞を受賞。桐朋学園大学准教授



演奏を通して、音楽の本質に触れる。

《桐朋オーケストラ・アカデミー》は、プロ・オーケストラ奏者育成のための教育機関として、富山市の協力のもと、1995年9月、呉羽に開校いたしました。開校以来、桐朋学園の伝統である合奏教育を主とした独自のカリキュラムを編成し、内外の一流の教授陣が指導にあたっています。《桐朋アカデミー・オーケストラ》は、その教育成果を発表する実践の場として、教授陣及び、ここで研修する国内外各地で選抜された学生を中心に組織され、定期演奏会、特別演奏会、桐朋学園大学院大学生をソリストとする協奏曲のひとつとき等の公演を行い、地域の文化活動にも貢献しています。

TOHO Academy Orchestra



桐朋学園大学院大学 桐朋アカデミー・オーケストラ

協奏曲のひととき

2022年 10月22日(土)

会 場／オーバード・ホール

開 演／14:00 (開場13:00)

入場料／1,000円(税込) (全席自由／友の会会員・学生・生徒・児童 無料)

指 揮／十東 尚宏 (桐朋学園大学院大学特別招聘教授) 管弦楽／桐朋アカデミー・オーケストラ

○ ベートーヴェン：ピアノ協奏曲 第3番 ハ短調 作品37

ピアノ／田宮 緋紗子

○ チャイコフスキー：ピアノ協奏曲 第1番 変ロ短調 作品23

ピアノ／本荘 悠亜

○ プロコフィエフ：ピアノ協奏曲 第2番 ト短調 作品16

ピアノ／香月 すみれ

※新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、開催中止、入場方法の変更をさせていただく場合がございますので予めご了承ください。

※演奏曲目・出演者等は変更になる場合もあります。演奏会等に関する最新情報は、本学ホームページ(<http://www.tohomusic.ac.jp>)をご覧ください。

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点より、ご来場いただきましたお客様のお名前、ご連絡先、お掛けになった座席番号の情報を公演当日に所定の方法にて本学へご提供をお願いしております。ご提供いただいた情報は、必要に応じて保健所等の公的機関へ調査協力を目的として提供させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。

※桐朋オーケストラ・アカデミー友の会会員・学生・生徒・児童の皆様は、無料でご入場いただけますが、満席となった際は入場をお断りすることがございます。あらかじめご了承ください。

※一般有料チケットは下記プレイガイドにて発売中。

チケット販売所 アスネットカウンター(オーバード・ホール1F)

■主催／桐朋オーケストラ・アカデミー、桐朋学園大学、桐朋学園大学院大学、(公財)富山市民文化事業団、富山市、富山市教育委員会、(株)北日本新聞社

■後援／富山県、(一社)富山県芸術文化協会

■お問い合わせ／〒930-0138 富山市呉羽町1884-17 桐朋学園音楽部門 富山グループ教学チーム TEL.076-434-6800

桐朋オーケストラ・アカデミー

「友の会」会員募集中

※公演当日のご入会は受付していません。
ご入会方法は、本学ホームページをご覧ください。

協奏曲のひとつとき

10/22(土) オーバード・ホール 開演14:00 (開場13:00)

指揮 / 十束 尚宏 Naohiro Totsuka



東京に生まれる。5歳よりピアノを高柳朗子氏に師事。桐朋学園大学指揮科及び研究科に学ぶ。故森正、高階正光、小澤征爾、秋山和慶、黒岩英臣、尾高忠明の各氏に師事。1982年「第17回民音指揮者コンクール」第1位。1983年、1984年タンゲルウッド音楽祭にフェローシップ・コンダクターとして招かれ、バーンスタイン、プレヴィン、スラットキン、マズアの各氏等に師事し、クーセヴィツキー指揮大賞を受賞。1984年ボストン交響楽団にて小澤征爾氏のアシスタントを務め、同年新日本フィルハーモニー交響楽団定期演奏会を指揮。1984年-85年ベルリンに留学。1989年NHK交響楽団定期演奏会を指揮。群馬交響楽団正指揮者、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団常任指揮者、広島交響楽団音楽監督を歴任。1997年フランス「ノルマンディーの10月」音楽祭に広島交響楽団と共に招かれる。2002年よりローム財団奨学金を得、その後もウィーン国立歌劇場で研鑽を積む。海外ではコーミッシュ・オーバー・ベルリン、ドイツ・ヘッセン州立劇場(ヴィースバーデン)、ブリュッセル・モネ劇場等、ドイツ、フランス、ベルギー、ハンガリー等の歌劇場やオーケストラに客演。2011年大阪音大ザ・カレッジ・オペラハウス「ねじの回転」(プリテン)公演第66回文化庁芸術祭大賞受賞。2012年小澤征爾音楽塾オペラ公演、又2012年、2013年サイトウ・キネン・フェスティバルで小澤塾オペラ、オケ公演を指揮。2013年新国立劇場でオペラ「夜叉ヶ池」(香月修)初演。又最近では作曲・編曲活動も行なっており、2011年にTondichtung „Zu einer Geschichte”と„Zwischenspiel”を、2012年にSymphonie、2013年にOuvverture、2014年に„Apokalypse”、2015年に„Aufstieg zum Himmel”と„Scherzo”を、2016年に„Renaissance”、2017年6月にKammersymphonie „Passion Christi”を初演。2018年3月、„Aus dem Gilgamesch-Epos”を初演、9月再演。ウィーン在住。

ピアノ / 田宮 緋紗子 Hisako Tamiya



大阪府出身。相愛中・高等学校音楽科を経て、相愛大学音楽学部音楽学科ピアノ・アドヴァンス課程を首席で卒業。卒業時本願寺賞、大阪府知事賞を受賞。第20回高槻音楽コンクール優秀賞(第2位)。第35回来音会ピアノコンクールF部門第2位。受賞者演奏会にて桑原正善(Fg.)、高橋幸子(Ob.)とブルーノ・マリスのピアノトリオを共演。第11回ジュラキシュ国際ピアノコンクール大学生の部第1位。Coimbra World Piano Meeting2020にてAquila Delle Vigne他のマスタークラスを受講。卒業演奏会(いずみホール)、関西音楽大学協会主催「第38回アンサンブルの夕べ」、まほろば芸術ラボ主催「ベートーヴェン生誕250周年記念コンサート」、丸一商店株式会社主催「ランチタイムコンサート2022」スマートシンフォニー主催「ジョイントリサイタル」など出演多数。マスタークラスのコンサートにて、ファブリス・ミリシエー氏(Tb.)とカステレードのトロンボーンとピアノのためのソナチネを共演。大学在学中よりソロだけでなく室内楽も積極的に取り組み、オケ中ピアノやプロオーケストラのチェレスタを務める。これまでに宮本聖子、稲垣聡、上野真、野田清隆の各氏に師事。またPascal Devoyon、Gilead Mishory、Björn Lehmann各氏のマスタークラスを受講。現在、桐朋学園大学院大学にて、ピアノを田部京子、鐵百合奈の両氏に、室内楽を銅銀久弥、川久保陽紀の両氏に師事。

ピアノ / 本庄 悠亜 Yua Honjo



1995年生まれ。滋賀県出身。灘高等学校を経て、東京大学文学部思想文化学科美学芸術学専修課程を次席にて卒業。東京大学では「音楽の哲学」を専攻し、分析哲学の視座より演奏の行為論について研究する。その後会社員時代に思いが再燃。ピアニストを志し、桐朋学園大学院大学で研鑽を積む。ピアニスト黒木洋平氏の考えに深く共感し、現代ピアノ演奏における身体操作技法、指導法についても探求を行う。滋賀県ピアノコンクール小学校高学年部門・高校部門第1位。ピティナ・ピアノコンペティション全国決勝大会A1級銀賞、B級ベスト賞、C級入選ほか入賞多数。大阪国際音楽コンクールPOA部門第2位(最高位)。第12回熊谷ひばりピアノコンクールG1(音大・専攻)部門第1位およびグランプリ受賞。第12回日本バツハコンクール大学・大学院部門第2位。第8回下田国際音楽コンクールプロフェッショナル部門奨励賞。東京大学歌劇団にてオペラの指揮・合唱指導も務め、専属コレペティを10公演にわたり歴任。これまでにピアノを稲垣聡、クラウド・ソアレ、高橋いつきの各氏に師事。現在、ピアノを岡田博美、鶴見彩、黒木洋平の各氏に、室内楽を銅銀久弥、川久保陽紀の各氏に師事。近年ではびわ湖ホール主催公演「ザ・ファーストリサイタル」でのリサイタルを皮切りに、トーク付きリサイタルを続々と開催し好評を博す。墨田区主催事業のオーディションに合格、ソロリサイタルを開催予定。ほか、調律師とのコラボレーションや執筆など精力的に活動を展開。東京/滋賀にて、音楽教室「ユアイズム」を開業予定。

ピアノ / 香月 すみれ Sumire Katsuki



大阪生まれ。桐朋女子高等学校音楽科(男女共学)を経て桐朋学園大学音楽学部(主専攻ピアノ・副専攻音楽学)を卒業。現在、桐朋学園大学院大学2年。桐朋女子高等学校音楽科在学中に成績優秀者によるStudents' Concertおよび卒業演奏会に出演。桐朋学園大学在学中に学校推薦「桐朋学園ランチタイムコンサート2019-2020in表参道」、桐朋学園大学ピアノ専攻卒業演奏会および桐朋学園大学卒業演奏会に出演。2011年第65回全日本学生音楽コンクール東京大会ピアノ部門中学校の部奨励賞、2013年第7回横浜国際音楽コンクールピアノ部門高校の部第1位、併せてVirtuoso賞、第1回いかるが音楽コンクールH部門第1位、2015年第69回全日本学生音楽コンクール東京大会ピアノ部門高校の部第2位、2016年第18回日本演奏家コンクールピアノ部門大学生の部第1位、併せて朝日新聞社賞、(株)ショパン賞、2017年第36回飯塚新人音楽コンクールピアノ部門第3位、併せて九州朝日放送(株)賞、飯塚市教育委員会賞、飯塚文化連盟賞、第22回コンセル・マロニエ21ピアノ部門入選、2018年多摩フレッシュ音楽コンサートピアノ部門最優秀賞(第1位)、2019年第32回新人演奏家コンクールピアノ部門優秀賞(第2位)ほか入賞多数。2019年日本ブラームス協会・ヤマハ銀座店共催「フレッシュコンサート2019」ブラームス「歌曲とヴィオラの魅力」、2019年品川区主催「メンデルスゾーンの名作に親しむ」第4回に、2020年市川市文化振興財団主催てこの森木内邸音楽会vol.96に出演するほか積極的に演奏活動を行う。桐朋学園大学院大学にて、ピアノを田部京子、鐵百合奈の両氏に、二台ピアノを中井恒仁氏に、室内楽を川久保陽紀、銅銀久弥の両氏に師事。

桐朋アカデミー・オーケストラ

《桐朋オーケストラ・アカデミー》は、プロ・オーケストラ奏者育成のための教育機関として、富山市の協力のもと、1995年9月、呉羽に開校いたしました。開校以来、桐朋学園の伝統である合奏教育を主とした独自のカリキュラムを編成し、内外の一流の教授陣が指導にあたっています。《桐朋アカデミー・オーケストラ》は、その教育成果を発表する実践の場として、教授陣及び、ここで研修する国内外各地で選抜された学生を中心に組織され、定期演奏会、特別演奏会、桐朋学園大学院大学生をソリストとする協奏曲のひとつとき等の公演を行い、地域の文化活動にも貢献しています。



桐朋オーケストラ・アカデミー

第 50 回 室内楽定期演奏会

2022 年 11 月 10 日(木)・11 日(金)

両日とも 18:00 開場・19:00 開演

富山市民プラザ アンサンブルホール

入場無料

◆11 月 10 日(木)

セルヴァーンスキー：木管五重奏曲 第 1 番

臼杵潮音(Fl.)、猪子京子(Ob.)、東出菜々(Cl.)、篠邊千菜(Hr.)、西口真央(Fg.)

リン：バ・デ・ドゥ・ダップ

原啓悟(Tb.)、安田勘太(Tb.)、狭間萌花(BTb.)

ドヴォルザーク：弦楽五重奏曲 ト長調 作品 77

清水健太郎(Vn.)、佐藤友希乃(Vn.)、眞岩紘子(Va.)、藤森洸一(Vc.)、小幡明日香(Cb.)

ブラームス：クラリネット五重奏曲 ロ短調 作品 115

務川広貴(Cl.)、阿部幸奈(Vn.)、佐川絵美(Vn.)、眞岩紘子(Va.)、二瓶日歌(Vc.)

◆11 月 11 日(金)

バーバー：夏の音楽 作品 31

富樫咲菜(Fl.)、山根優季(Ob.)、岡田佳菜子(Cl.)、篠邊千菜(Hr.)、坪井祐樹(Fg.)

ラフオス：即興的組曲

中島巧乃介(Tp.)、瀬戸口茜(Tp.)、戸田大貴(Hr.)、原啓悟(Tb.)、狭間萌花(BTb.)

モーツァルト：クラリネット五重奏曲 イ長調 K. 581

東出菜々(Cl.)、原麻美子(Vn.)、佐川絵美(Vn.)、本田梨紗(Va.)、森百々恵(Vc.)

コルンゴルト：弦楽四重奏曲 第 2 番 変ホ長調 作品 26

吉本萌慧(Vn.)、阿部幸奈(Vn.)、本田梨紗(Va.)、藤森洸一(Vc.)

※演奏曲目・出演者等は変更になる場合もあります。

主催／桐朋オーケストラ・アカデミー、桐朋学園大学、桐朋学園大学院大学、(公財) 富山市民文化事業団
富山市、富山市教育委員会、(株)北日本新聞社
後援／富山県、(一社) 富山県芸術文化協会

お問い合わせ／〒930-0138 富山市呉羽町 1884-17 桐朋学園音楽部門 富山グループ 教学チーム
Tel.076-434-6800